

## 令和 3年度 行政評価事業別シート

	<b>実計対象</b>	<input type="checkbox"/>	<b>評価対象</b>	<input checked="" type="checkbox"/>	<b>新規</b>	<input type="checkbox"/>	<b>完了事業</b>	<input type="checkbox"/>	<b>ゼロ予算事業</b>	<input type="checkbox"/>	<b>担当者</b>	千葉 智子
	<b>全体計画</b>						<b>経費区分</b>		経常的経費		<b>内線</b>	3262
<b>事務事業名</b>	4150 男女共同参画社会づくり事業											
<b>所 属</b>	131500 社会共創部・男女共同参画課											
<b>施 策</b>	17013700 男女共同参画社会の実現											
<b>予算科目</b>	<b>会計</b>	01 一般会計										
	<b>科目</b>	020116 総務費・総務管理費・男女共同参画推進費										
	<b>事業</b>	010000 男女共同参画社会づくり事業										
<b>事業目的</b>						<b>事業概要・効果</b>						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・第五次須坂市男女共同参画計画に基づき、男女共同参画社会づくりを推進する。</li> </ul>						<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民の男女共同参画意識向上のため、男女共同参画地域学習会等を実施する。</li> <li>・市民との共創により企画・運営する男女共同参画いきいきフォーラム等を実施する。</li> <li>・第五次須坂市男女共同参画計画（2018～2022年度）を推進する。</li> <li>・「情報誌<sup>へ</sup>チャクチャ」に男女共同参画に関する啓発や情報を掲載し、若者や子育て世代に向けた情報発信の充実を図る。</li> </ul>						

**PLAN-DO**

**年度実績及び予定**

<b>令和 2年度 実績</b>	<b>令和 3年度 予定</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・男女共同参画子育てセミナーを開催</li> <li>・男女共同参画いきいきフォーラムを実施</li> <li>・「情報誌<sup>へ</sup>チャクチャ」に男女共同参画に関する啓発や情報を掲載</li> <li>・いきいき通信の発行</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内企業や関係機関と連携した研修会等を実施</li> <li>・男女共同参画地域学習会等を実施</li> <li>・男女共同参画いきいきフォーラムを実施</li> <li>・市民意識調査を実施</li> <li>・啓発及び情報発信</li> </ul>
<b>令和 4年度 予定</b>	<b>令和 5年度 予定</b>
<b>令和 6年度 予定</b>	<b>令和 7年度 予定</b>

指標名	女性役員がいる自治会数				
算式	女性役員がいる自治会の実数				単位 町
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由	女性が区役員として登用されている自治会の実数とした。 (平成29年度以降は、区・自治会への意識調査結果による。)				
最終年度目標の根拠	第五次須坂市総合計画の目標値とした。				
指標名	男女共同参画地域学習会の実施				
算式	男女共同参画地域学習会を開催した町の累計				単位 町
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由	市内69町(全町)開催を達成したため、男女共同参画地域学習会を2回以上実施した自治会数とした。				
最終年度目標の根拠	第五次須坂市総合計画の目標値とした。				
指標名	積極的に社会参加ができるよう講座を開催				
算式	講座参加者の年度ごとの参加者累計				単位 人
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由	講座開催に伴う年度ごとの参加者数をもとに5年間の参加者累計を指標とした。				
最終年度目標の根拠	第五次須坂市総合計画の目標値とした。				

事業費

(単位：千円)

		令和2年度 決算	令和3年度 予算
事業費		2,167	3,008
特定 財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
一般財源		2,167	3,008
人員数 (人)	正規職員	0.8	0.8
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
人員 コスト	正規職員	5,574.4	5,574.4
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	5,574.4	5,574.4
市民一人当たりの経費		0.1	0.2
総額		7,741.4	8,582.4

(単位：千円)

令和2年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	36	男女共同参画いきいきフォーラム講師謝礼
10節 需用費	354	「男女共同参画いきいき通信」印刷等
12節 委託費	7	駐車場整理業務委託
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	1,770	男女共同参画推進委員報酬、講師費用弁償、情報誌広報掲載料等

(単位：千円)

令和 3年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	270	男女共同参画いきいきフォーラム講師謝礼、会議術・心が伝わる話し方講座講師謝礼、輝く女と男セミナー講師謝礼等
10節 需用費	395	「男女共同参画いきいき通信」印刷等
12節 委託費	10	駐車場整理業務委託
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	2,333	男女共同参画推進委員報酬、講師費用弁償、情報誌広報掲載料、市民意識調査郵便料等

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか</li> <li>行政内部の管理運営上必要な事業であるか</li> <li>市が主体となり実施すべき事業か</li> <li>法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか</li> <li>目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか</li> </ul>	高い
評価コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>2017年2月実施の市民意識調査からは、各分野における男女の地位について、男性優位と考える割合が高く、依然として男女の不平等感が残っていることがわかる。家庭や地域、職場等の様々な分野で、社会参画や性別役割分担意識の解消が必要であり、このような意識を変えるためにも、市民や事業所、行政の協働による取組、男女共同参画に関する働きかけを継続して推進していくことが必要。</li> </ul>	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の成果は上がっているか</li> <li>目標に対する達成度は十分か</li> <li>市民生活上の課題解決に貢献しているか</li> <li>行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか</li> <li>事業の目的が達成できるような事業内容になっているか</li> </ul>	有効
評価コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>男女共同参画市民会議会員が主体となり、男女共同参画いきいきフォーラムを開催し、活動紹介や講演会を通じて、家庭や地域における身近な出来事から男女共同参画を考え理解を深めている。</li> <li>男女共同参画地域学習会や、輝く女と男セミナーなど学習の積み重ねを通じ、男女共同参画意識が高まり、固定的な性別役割分担意識は解消されつつある。</li> </ul>	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか</li> <li>効率性向上に努めているか</li> <li>使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか</li> </ul>	変わらない
評価コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>これまでも、男女共同参画いきいきフォーラムの開催には、市民ボランティアである男女共同参画市民会議の皆様と企画、運営を行ってきた。既にコストをあまりかけずに、市民企画により事業の成果があがるよう工夫している。</li> </ul>	

振り返り（決算年度の取組み課題）

2018年度からスタートした「第五次須崎市男女共同参画計画」のダイジェスト版をセミナー等で活用し、男女共同参画意識の向上を図ることができた。  
 また、男女共同参画いきいきフォーラムでは、啓発用ポケットティッシュを配布し啓発に努めた。  
 今後も継続して、学習会等の取組を実施していくことが必要である。

## ACTION

## 1次評価

## 2次評価

次年度以降の方向性	進め方の改善（拡大）	次年度以降の方向性	進め方の改善（拡大）
総合評価コメント		2次評価コメント	
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、男女共同参画いきいきフォーラム等の事業に、オンラインを活用して参加者を増やす工夫が必要と考えます。		男女共同参画に向け、既存イベントは市が担うのではなく、市民力を活かし市民主体の事業に移行しながら、男女共同参画の意識醸成を進める必要がある	

## 外部評価

次年度以降の方向性
外部評価コメント